

# 総務部防災安全課

## 1 非常備消防関係

### (1) 消防団

ア 団員異動状況（平成26年3月31日現在）

分団数	団員数			定員
	入団	退団	現員	
28分団	26人	32人	520人	544人

### イ 行事

- (ア) 6月9日 第9回米子市消防ポンプ操法大会（鳥取県消防学校）
  - a ポンプ車操法の部  
優勝 成実分団、準優勝 県分団、第3位 淀江町第1分団A
  - b 小型ポンプ操法の部  
優勝 福生東分団A、準優勝 車尾分団、第3位 河崎分団
- (イ) 7月7日 第59回鳥取県消防ポンプ操法大会（鳥取県消防学校）
  - a ポンプ車操法の部 成実分団 準優勝
  - b 小型ポンプ操法の部 福生東分団 優勝
- (ウ) 1月12日 米子市消防出初式（米子市文化ホール）
- (エ) 3月2日 米子市消防団・米子消防署合同消防演習（鳥取県消防学校）
- (オ) 随時 女性消防団員の防火予防広報（市内保育園・幼稚園、自治会等）

### ウ 消防団員教育訓練

- (ア) 米子市主催のもの
  - a 5月12日 消防ポンプ操法研修会（西部消防局）
  - b 6月3日 米子市消防ポンプ操法大会審査員説明会（西部消防局）
  - c 8月25日 南部・箕蚊屋・淀江町ブロック大会（鳥取県消防学校）
  - d 9月1日 米子市消防団水防訓練（鳥取県消防学校屋外訓練場）
  - e 9月15日 弓浜ブロック大会（鳥取県消防学校）
  - f 10月20日 中部ブロック規律訓練（西部消防局）
  - g 10月27日 機関員実施訓練（西部消防局）
- (イ) 鳥取県消防学校入校によるもの
  - a 5月11日 消防団員基礎教育（第62期）
  - b 5月18日・19日 消防団員特別教育・消防操法指導科（第36期）
  - c 9月28日 消防団員専科教育・機関科（第48期）
  - d 10月6日 消防団員専科教育・警防科（第44期）
  - e 10月20日 消防団員基礎教育（第63期）
  - f 11月10日 消防団員女性団員教育（第7期）
  - g 11月30日・12月1日・12月8日 応急手当普及員講習
  - h 2月1日 消防団員幹部教育（第38期）
  - i 2月22日・23日 応急手当指導員講習
  - j 3月8日 消防団員特別教育・消防操法科（第10期）

## エ 報酬及び費用弁償

(単位：円)

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
報酬年額	74,000	56,000	44,400	30,400	27,300	25,000	22,700
機関員加算	ポンプ自動車機関員報酬年額 13,300 可搬ポンプ機関員報酬年額 7,800						
費用弁償	出場、訓練、警戒等 1回につき				2,800		

## オ 表彰等（主なもの）

表彰等の種類		被表彰者		
		所属	階級	氏名
藍綬褒章		本部	団長	安田 悟朗
		尚徳分団	分団長	長谷川 周一
消防庁長官表彰	永年勤続 功労章	淀江町第2分団	分団長	吹野 悦郎
		大高分団	分団長	伊達 厚美
日本消防協会長表彰	精績章	大篠津分団	分団長	岡田 隆
	勤続章	福生東分団	副分団長	影谷 悟
		福生東分団	部長	結城 佐登志
		福米西分団	班長	磯村 茂稔
		巖分団	班長	山尾 孝範
		大高分団	部長	小西 崇雄
		崎津分団	副分団長	門脇 一男
		和田分団	班長	矢倉 清
淀江町第1分団	分団長	浅田 正人		
鳥取県知事表彰	功労章	福生東分団	副分団長	影谷 悟
		福米西分団	分団長	大上 幸夫
		崎津分団	副分団長	門脇 一男
	功績章	就将分団	班長	田口 敬三
		福米西分団	班長	藤山 嗣文
		河崎分団	団員	門本 司郎
		住吉分団	部長	鷺見 康男
		春日分団	部長	堀尾 道明
		彦名分団	部長	柴崎 亮彦
		和田分団	副分団長	吉田 力
		夜見分団	団員	足立 弘秋
淀江町第1分団	副分団長	田中 剛		
淀江町第2分団	班長	京谷 耕作		

表彰等の種類		被 表 彰 者		
		所 属	階 級	氏 名
鳥取県消防協会長表彰	功績章	明道分団	団員	生田章雄
		啓成分団	班長	中田利幸
		車尾分団	部長	宇根稔彦
		福米東分団	団員	森川俊人
		福米西分団	部長	松本努
		河崎分団	部長	大谷晃
		成実分団	団員	世良田博美
		巖分団	部長	松原浩
		春日分団	班長	大原学
		和田分団	班長	安達俊之
		富益分団	部長	黒見博之
		富益分団	班長	岩浅均
		淀江町第2分団	部長	富田政春
		就将分団	分団長	池本嘉明
	福米東分団	分団長	杉本泰則	
	五千石分団	部長	野口勉	
	富益分団	分団長	角英	
	啓成分団	部長	上杉次郎	
	啓成分団	班長	中田利幸	
	車尾分団	部長	川田学	
	加茂分団	副分団長	隠樹千佳良	
	加茂分団	部長	高木肇	
	成実分団	団員	世良田博美	
	春日分団	班長	植田省吾	
	大高分団	部長	下村賢治	
	彦名分団	班長	和田収	
	崎津分団	団員	前原茂	
	富益分団	部長	黒見博之	
	富益分団	班長	岩浅均	
	富益分団	団員	中西広則	
淀江町第1分団	部長	堀口誠		
淀江町第1分団	団員	尾沢昭雄		

(2) 消防施設関係

ア 消防水利施設整備

火災発生時に迅速・的確な消火活動を行うため、上水道消火栓の増設、補修を行った。

(7) 上水道消火栓増設

(4) 上水道消火栓補修

イ 消防団施設等整備

米子市消防団尚徳分団車庫及び乾燥塔について、建て替えによる更新を行った。

米子市消防団大高分団車庫、県分団車庫及び春日分団車庫に農業集落排水接続工事を行った。

淀江町コミュニティ消防センターに下水道接続工事を行った。

ウ 消防車両等整備

(ア) 米子市消防団に配備している消防ポンプ自動車のうち、老朽化の著しい車両について、新規購入による更新を行った。

a 更新車両

米子市消防団巖分団に配備されている車両。

b 規格（型式） CD-I型、A-2級

2 防災関係

(1) 米子市防災訓練

防災意識の高揚を図ることを目的とし、皆生海岸において、住民参加型の津波避難訓練を実施した。

ア 開催日時 平成25年7月1日（月）

イ 開催会場 皆生海岸

ウ 参加機関 米子市、皆生温泉旅館組合、皆生菊乃家、かいけ彩朝楽、福生西地区自治連合会、皆生ライフセービングクラブ、米子市観光協会、米子警察署、西部消防局、米子市消防団福生西分団、軽費老人ホーム福原荘、認定こども園かいけ幼稚園かいけすまいる保育園

エ 参加者数 約240人

オ 実施内容 沿岸付近にいる住民等の避難訓練  
海水浴客、沿岸付近にいる住民の避難誘導訓練  
情報伝達訓練

(2) 防災行政用無線

保守点検を実施した。

業務委託料	5,311,950円		
委託業者	電気興業株式会社中四国支店、株式会社タイヨー通信		
点検概要	同報系	親局	2局
		遠隔制御装置	34台
		屋外拡声子局	169局
	移動系	基地局	2局
		車載型無線機	14台

(3) 自主防災組織の育成

地域住民が、それぞれの立場、役割に応じて、隣保共同の精神に基づき自主的な防災活動を行うための自主防災組織の育成に努めた。

平成25年度には新たに23団体が結成され、米子市全体で205組織となった。

ア 平成25年度新規結成組織（米子市自主防災組織結成補助金を交付した団体）

(ア) 名称 富益町北口防災会、西町自治会防災会、夜見6区防災会、新開西3区防災会、長砂町自主防災会、富益川上防災会、富益町下中防災会、上後藤4区防災会、三柳団地1区防災会、富益町西中自主防災会、富益町中村防災会、彦名九区1自主防災会、尾高町防災会、福市2区自主防災会、福市4区防災会、福生東7区防災会、福市3区自主防災会、榎小路防災

会、八幡4区自主防災会、福市7区自主防災会、加茂2区防災会、小市場防災会、五区上  
防災会

(イ) 世帯数 2,625世帯

(ウ) 助成額 1,214,400円

イ 平成25年度自主防災組織育成補助金 交付実績

(ア) 交付件数 111件(防災訓練・講習会等 51件、防災資機材等整備 60件)

(イ) 交付合計額 2,659,000円

ウ 平成25年度コミュニティ助成事業(地域防災組織育成助成事業)

(ア) 対象 河崎新田地区自主防災会

(イ) 交付合計額 2,000,000円

#### (4) 情報伝達手段の拡充

防災行政無線の放送内容をフリーダイヤルの電話で聞き直しができる「緊急放送テレホンサービス」を導入した。また、西日本電信電話株式会社鳥取支店の協力の下、災害時にもつながりやすい特設公衆電話を避難指定の小中学校、UPZ圏内公民館等計49箇所98回線設置した。

### 3 災害関係

#### (1) 大雨(7月15日)

ア 住家被害(床下浸水) 21件

### 4 災害時における協力関係

#### (1) 災害時応援協定関係

ア 平成25年7月23日に松江市・出雲市・安来市・境港市鳥取県西部町村会と「中海・宍道湖・大山圏域災害時相互応援協定」を締結した。

イ 平成25年9月30日に鳥取県・県内市町村と西日本電信電話(株)との間で「特設公衆電話の設置・利用及び通信の確保等の協力に関する協定」を締結した。

ウ 平成25年12月3日に鳥取県・県内市町村と西日本旅客鉄道(株)との間で「災害等発生時相互協力に関する協定」を締結した。

エ 平成25年12月25日に鳥取県内市と徳島県内市との間で「鳥取県市長会と徳島市長会との危機事象発生時相互応援協定」を締結した。

オ 平成26年3月11日に社会福祉法人敬仁会と「災害発生時における一時避難施設としてのよなご大平園の使用に関する協定」を締結した。

### 5 防犯対策関係

#### (1) 米子市防犯協議会総会

7月4日、市役所旧庁舎3階603会議室で開催した。

会 長 妹 尾 多紀一 (米子市自治連合会長)

副 会 長 瀬 川 義 彦 (米子市自治連合会副会長)

〃 後 藤 巖 (米子市社会福祉協議会長)

〃 岡 崎 茂 (米子市学校校外指導連絡協議会長)

(2) 防犯灯設置費等補助金の交付

各自治会防犯灯の設置等について助成を行った。

ア 新設及び移設	83基	1,782,400円
イ 光源形式の切換	235基	1,645,000円
ウ 照明器具の取替	22基	116,000円

(3) 防犯灯電灯料補助金の交付

各自治会防犯灯の電灯料について助成を行った。

5,574灯	9,011,470円
--------	------------

6 交通安全対策関係

(1) 交通安全運動

米子市交通安全運動推進協議会の主唱により、各運動期間中に各種運動を実施した。

名称	期 間	主 な 実 施 事 業
春の 全国 交通 安全 運動	4月6日 ～ 4月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交通安全運動推進式（文化ホール多目的広場）</li> <li>○ 街頭広報（米子駅前周辺）</li> <li>○ 交差点での安全確認励行街頭広報（市内主要交差点）</li> <li>○ シートベルト・チャイルドシート着用ドライバー広報 安来市と合同（国道9号 安来市旧ホリデーランド前） 大山町と合同（国道9号 大山町福尾交通観測所前）</li> <li>○ 自転車利用者マナーアップ広報（イオン米子駅前店・啓成小学校周辺）</li> <li>○ 飲酒運転根絶広報（米子駅前周辺）</li> <li>○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場）</li> <li>○ 街頭パレード（弓浜地区）</li> </ul>
夏 の 交 通 安 全 県 民 運 動	7月16日 ～ 7月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交通安全運動推進式（文化ホール多目的広場）</li> <li>○ 街頭広報（米子駅前周辺）</li> <li>○ 交差点での安全確認励行街頭広報（市内主要交差点）</li> <li>○ 自転車利用者マナーアップ広報（イオン米子駅前店・啓成小学校周辺）</li> <li>○ 飲酒運転根絶広報（米子駅前周辺）</li> <li>○ 交通安全ドライバー広報（内浜下水処理場前）</li> <li>○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場）</li> <li>○ シートベルト・チャイルドシート着用率調査（各校区）</li> </ul>
秋 の 全 国 交 通 安 全 運 動	9月21日 ～ 9月30日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交通安全米子市民大会（ビッグシップ小ホール）</li> <li>○ 交通安全街頭パレード（米子駅前通）</li> <li>○ 交差点での安全確認励行街頭広報（市内主要交差点）</li> <li>○ 飲酒運転根絶広報（米子駅前周辺）</li> <li>○ 交通安全ドライバー広報（内浜下水処理場前）</li> <li>○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場）</li> <li>○ 街頭パレード（弓浜地区）</li> </ul>

年末の交通安全県民運動	12月10日 ～ 12月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交通安全運動推進式（文化ホールイベントホール）街頭広報（米子駅前周辺）</li> <li>○ 交差点での安全確認励行作戦（市内主要交差点）</li> <li>○ 飲酒運転根絶広報（米子駅前周辺）</li> <li>○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場）</li> </ul>
-------------	-----------------------	---

(2) 交通安全活動の推進

ア 米子市交通安全指導員の委嘱と活動推進

(ア) 人数 76人（平成26年3月31日現在）

(イ) 登校時における児童・園児の通行の保護、誘導。

交通安全運動（年4回）の推進。

米子がいな祭、皆生トライアスロン大会などでの交通安全確保の協力。

イ 米子市交通安全えがおの会の活動推進

市内27地区のえがおの会の活動を助成。

交通安全運動（年4回）の推進。

女性ドライバー安全運転学校、マイカー点検教室などへの参加。

7 交通災害共済関係

(1) 加入状況

区分	加入人数(人)	加入口数(口)
一般受付	2,445	4,078
団体受付	7,405	8,307
計	9,850	12,385

(2) 給付状況

区分	事故件数(人)	給付金額(円)
死亡	2	2,004,000
療養	48	3,504,000
計	50	5,508,000

8 水難事故防止対策関係

(1) 米子市水難防止協議会総会

5月29日、市役所本庁舎4階401会議室で開催した。

会 長 野 坂 康 夫 （米子市長）

副 会 長 妹 尾 多 紀 一 （米子市自治連合会長）

(2) 広報用チラシ・ポスターの配布

ア 広報用チラシを市内小・中学校、高校、幼稚園、保育園に人数分配布した。

イ 広報用ポスターを市内小・中学校、高校、幼稚園、保育園、公民館に掲示した。

(3) 皆生海岸に番号表示板を設置

海水浴シーズンにおける水難事故の救助と捜索活動の円滑化を図るため、皆生海岸に番号表示板を12箇所設置した。（7月～9月）

## 9 米子市防災会議

### (1) 会議の開催

米子市地域防災計画（原子力災害対策編）及び広域住民避難計画の修正について協議を行った。

- ア 開催期日 平成26年3月25日
- イ 開催場所 議会第2会議室

## 10 原子力防災関係

- (1) 鳥取県、島根県、島根原発周辺市及び関係機関と合同で11月5日には初動対応訓練を、11月10日には住民参加によるJR、バス等公共交通機関を使った避難訓練等の原子力防災訓練を実施した。
- (2) 平成25年8月18日に大分県立看護科学大学教授 甲斐 倫明氏を講師に招き、境港市文化ホールにおいて鳥取県・米子市・境港市主催で原子力防災講演会を開催した。

## 11 地域防災計画（原子力災害対策編）及び広域住民避難計画の見直し

3月25日、東日本大震災における東京電力福島第一原子力発電所事故等を教訓に、国の原子力災害対策指針の改正や原子力防災訓練の検証結果等を踏まえ、原子力災害対策編の修正を行うとともに避難時間推計の結果に基づき平成25年3月に策定した広域住民避難計画における避難時間を大幅に短縮した。